

# 学校だより

東京都立北特別支援学校

令和6年6月28日発行

7月号

副校長 田島 昭美

5月は日頃の授業の様子を見ていただく授業公開・授業参観を行いました。病弱教育部門 東大こだま分教室では、公開授業として5月13日（月）から17日（金）まで、肢体不自由教育部門では5月21日（火）から25日（土）まで授業参観週間として、自由に参観をしていただきました。保護者や御家族の皆様ありがとうございました。日々の連絡帳の内容等、参観を通じて学年やグループ学習、先生方の様子を実際に見て知る機会になったと思います。今後も子供たちを真ん中に日常の教育活動を一緒に考えていけるようにしてまいります。

肢体不自由教育部門では、小学部1年から3年生では35名、小学部4年から6年生では34名、中学部では40名、高等部では57名、訪問学級では3名、参観週間の全体総数として169名の多くの方からアンケートの回答を頂戴しました。「子供が安心して過ごせるような工夫を知ることができ学びになりました」「学年の雰囲気もとても良く、みんなの自分らしさが自然と出ていたように思います」「きちんと参加し役割を果たしている姿に成長を感じました」「先生方が生徒たちそれぞれの力を伸ばそうと取り組んでくださる姿に感銘を受けました」等、子供たちから感じる安心感や自然な自己表現、役割を果たす姿を評価する御意見が寄せられました。一方で、「生徒に声掛けをもっとしてほしい」「もう少し教員間の連携をお願いしたい」等の改善点も御指摘いただきました。学校内で共有をしながら次の活動につなげていくように努めてまいります。引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力をお願いいたします。

本校では、年間を通じて様々な教職員研修を計画実施しています。そのうちのひとつとして、基礎的な研修として位置付けている「ベーシック講座」があります。先日、病弱教育部門では、子ども療養支援士の方を講師に研修を行いました。子ども療養支援士とは、病気や障害のために医療機関で療養生活を送る子供たちに対して、心理的及び社会的な支援を行う専門職です。医師や看護師とは異なり、子供の立場からサポートをされています。研修からは、子供たちが長期間入院している間に感じている気持ちや戸惑いの気持ちがあること、自分の病状や今の状況を理解することは子供それぞれに方法が違うこと等を学びました。そのため子ども療養支援士さんは、子供の得意や不得意を活かしてその子自身が分かる工夫や環境調整をされていました。ストップウォッチを使い検査時間を見える化したり、検査の事前説明をして子供の納得を得たり、子供ができる・がんばるポイントを見つけて目標化する等の事例を教えてくださいました。講義を聴きながら、病院でも学校でも「子供の状態を理解して子供の目線で物事を考えること」は同じであると分かりました。辛い治療の中でも、楽しい学びの中でも「できそうだな・やってみよう」をいかに作れるかが専門性です。病院でも子供たちを同じように支えてくださっています。私たちは教科指導の中から目指す特別支援教育の専門性である「障害の特性を理解し、一人一人の児童・生徒に合わせた指導方法を工夫すること」で子供たちを支えていけるように、これからも研修や研究を通じて研鑽をしてまいります。

# 学校だより 別紙

## 小6移動教室報告

6月18日(火)～19日(水)で移動教室に行ってきました。事前学習から当日に向けて一人一人が目標や楽しみなことを決めて、意欲的に取り組みました。1日目は「彩の国ビジュアルプラザ」に行き、映像を見ながらアフレコをしたり、空飛ぶ絨毯に乗って3D体験をしたり、アナウンサー体験を行ったりすることができました。昼食は「Café ふれあい十条店」で美味しいハンバーグ定食、夕食は「戸山サンライズ」のチキンステーキをペろりと完食していました。夜の集いでは、キャンプファイヤーで薪を集めて火を灯したり、歌って踊ったりしながら楽しい夜を過ごしました。夜は疲れてぐっすり眠り、朝は体育館で大玉やバルーンを使って遊び、元気に全員そろって帰ることができました。

## 中3修学旅行報告

6月4日(火)～6日(木)、修学旅行に行ってきました。1日目の葛西臨海水族園では、事前学習で調べた珍しい魚を観察することやウニなどの海洋生物に触れあうことができました。昼食はパールホテル両国で、美味しいカレーを食べました。

2日目は、東京ディズニーランドへ行き、有名なキャラクターに会ってサインをしおりに書いてもらい、アトラクションも楽しく体験できました。昼食はパーク内のプラズマレイズダイナーで、「シェフのおすすめセット」のカレーうどんを食べました。

3日目は、夢の島熱帯植物館で、熱帯地方で生きる植物を間近で見ることができました。3日間を通して、普段経験できない体験や友達とのたくさんの思い出を残せる修学旅行となりました。

## 図書室より

玄関を歩いて1階の教室へ向かう廊下の途中に、「本の森」があります。大きな窓から見える緑の庭は、雨の日も美しいです。季節に合わせて、雨や初夏の本を並べています。保護者の方も学校へお越しの際は、ぜひお手に取って御覧ください。

6月から、学校図書館支援員(司書)による読み聞かせ会が始まりました。毎月第2、第4火曜日の午前中に予定しています。教職員からのアイデアを取り入れて、司書が選書を工夫しています。豊かな読書の機会が、子供たちへ届きますように。

